

妊婦水泳，赤ちゃん水泳の母児相互作用

室 岡 一（日本医科大学 産婦人科）

緒 言

児の行動発達，とくに運動能力を発達させるために出産直後からの母子相互作用が考えられる。私共は今日まで妊婦水泳，赤ちゃん水泳700例を実施し，赤ちゃん水泳実施にはとくに母親の態度，妊娠時の水泳実施などが有利に展開することに気付き，以下の検討を行った。

調査対象と方法

昭和53年9月から昭和56年12月までに多摩川スイミングスクールのプールで実施した生後6月～2才児173例の赤ちゃん水泳について，以下の心理状態を8人の水泳コーチとその児の母の観察で調査した。初回水泳時の児の状態はリラックスと緊張，落付きと興奮，安心と不安心，楽しさと嫌気，嬉しさとつまらなさ，活発と不活発，水に対して積極的か消極的か，他人に対して積極的か消極的か，それぞれ5段階に分け採点し，その総得点が満点の40%以下のものを，赤ちゃん水泳実施困難とした。なお母親の態度についても同様の採点を行った。

調査成績

赤ちゃん水泳が最も容易に実施できたのは，妊婦水泳の母と子の組合せで，とくに生後8月以内に水泳を開始したものである。次が妊婦水泳を実施しなかった母と子の組合せになり，水泳コーチと子の組合せが最も悪い成績を示した（表1）。水泳開始時期が生後9月すぎると妊娠中に水泳を実施したものと，しなかったもので差はみられなくなってくる（表2）。そこで赤ちゃん水泳時に

母親の態度がどのようなであったか調査してみると，表3，表4に示すように，妊婦水泳群では「リラックス」，「安心感」，「水に対して積極的」なものが多くなっている。児についても表5，表6に示すように赤ちゃん水泳時に「落付き」，「安心感」，「楽しい」，「嬉しい」，「活発」，「水に対し積極性」を示すものが多かった。すなわち妊婦水泳群では母親の水に対する慣れが，児の心理，動作にそのまま影響するように思われた。次に母児相互の関係を左右する出産直後の「母児同室・異室」，「乳首を吸った日の早い遅い」，「母乳分泌の良否」について，赤ちゃん水泳実施の難易を検討したが，とりわけ関係はみられなかった（表7）。

ま と め

- 1) 赤ちゃん水泳実施には母子の組合せがもっとも良い成績を得た。
- 2) その中でも妊婦水泳実施群の成績がよく，とくに生後8月以内に実施したものが最良の成績を示した。
- 3) 妊婦水泳群の母親は赤ちゃん水泳の際にリラックス，安心感，水に対して積極性を示し，児側に心理的，行動的に良い母子相互作用が認められた。
- 4) 児の行動発達，とくに運動能力を発達させてゆくには，出生後8月以内と，かなり早い時期から，水泳実施の母児相互作用を導入する方法が考えられ，そのためには母親がすでに妊娠中から妊婦水泳を実施するのが望ましい。

表1. 赤ちゃん水泳実施での組合せと難易度

水泳開始 赤ちゃん水泳	母と子(妊婦水泳群)		母と子(非妊婦水泳群)		コーチと子	
	6～8か月	9か月以後	6～8か月	9か月以後	6～8か月	9か月以後
容 易	31 (91.1%)	14 (66.7%)	19 (50.0%)	19 (61.2%)	8 (42.1%)	11 (36.7%)
困 難	3	7	19	12	11	19
計	34	21	38	31	19	30
x ² -test	x ² =17.1*		x ² =0.88		x ² =2.20	
	母と子		x ² =11.5*		コーチと子	

*は有意差あり

表2. 赤ちゃん水泳実施の難易度

とくに生後開始時期と
妊娠中の水泳実施の有無

開始時期 赤ちゃん水泳	生 後 6 ～ 8 月		計	生 後 9 月 以 後		計
	妊 婦 水 泳	非妊婦水泳		妊 婦 水 泳	非妊婦水泳	
容 易	33	26	59	17	27	44
困 難	3	19	22	8	30	38
計	36	45	81	25	57	82
x ² -test	x ² =9.96			x ² =2.97		

表3. 妊婦水泳の既往と赤ちゃん水泳時の母の態度

妊婦水泳 \ 母の態度	リラックス	緊張	落付き	興奮	安心感	不安感	楽しい	いやがる
	+	36	20	39	5	42	4	48
-	10	22	27	9	28	11	53	2
計	46	42	66	14	70	15	101	4
χ^2 -test	$\chi^2=8.9^*$		$\chi^2=1.69$		$\chi^2=4.25^*$		$\chi^2=0.009$	

*は有意差あり

表4. 妊婦水泳の既往と赤ちゃん水泳時の母の態度

妊婦水泳 \ 母の態度	嬉しい	つまらない	活発	静か	水に対して		人に対して	
					積極的	消極的	積極的	消極的
+	47	2	40	0	46	0	34	4
-	47	0	28	4	34	9	35	4
計	94	2	64	4	80	9	69	8
χ^2 -test	$\chi^2=0.45$		$\chi^2=3.18$		$\chi^2=8.53^*$		$\chi^2=0.11$	

*は有意差あり

表5. 赤ちゃん水泳時の児の精神状態
と妊婦水泳との関係

母 児	妊婦水泳	非妊婦水泳	計	χ^2 -test
リラックス	31	28	59	$\chi^2=0.96$
緊張	17	23	40	
落ち着き	25	28	53	$\chi^2=5.62^*$
興奮	17	48	65	
安心	33	23	56	$\chi^2=20.6^*$
不安心	14	57	71	
楽しい	33	42	75	$\chi^2=5.87^*$
いやがる	12	40	52	
嬉しい	39	50	89	$\chi^2=5.50^*$
つまらない	8	29	37	

*は有意差あり

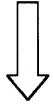
表6. 赤ちゃん水泳時の児の行動
と妊婦水泳との関係

母 児	妊婦水泳	非妊婦水泳	計	χ^2 -test
活発	39	44	83	$\chi^2=5.10^*$
不活発	7	23	30	
水に積極的	36	42	78	$\chi^2=3.84^*$
水に消極的	10	27	37	
人に積極的	25	35	60	$\chi^2=3.12$
人に消極的	14	40	54	

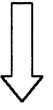
*は有意差あり

表7. 赤ちゃん水泳実施の難易と出生直後の母児接触，授乳状況との関係

母児関係 赤ちゃん水泳	赤ちゃんと一緒に なった日		乳首を くわえ始めた日		母乳の出の良否	
	7日以内	8日以上	7日以内	8日以上	良+普通	不良
容 易	42	8	48	2	27	13
困 難	10	1	10	1	7	4
計	52	9	58	3	34	17
χ^2 -test	$\chi^2=0.013$		$\chi^2=0.004$		$\chi^2=0.014$	



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



まとめ

- 1)赤ちゃん水泳実施には母子の組合せがもっとも良い成績を得た。
- 2)その中でも妊婦水泳実施群の成績がよく、とくに生後 8 月以内に実施したものが最良の成績を示した。
- 3)妊婦水泳群の母親は赤ちゃん水泳の際にリラックス,安心感,水に対して積極性を示し,児側に心理的,行動的に良い母子相互作用が認められた。
- 4)児の行動発達,とくに運動能力を発達させてゆくには,出生後 8 月以内と,かなり早い時期から,水泳実施の母児相互作用を導入する方法が考えられ,そのためには母親がすでに妊娠中から妊婦水泳を実施するのが望ましい。